

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33,34	地域における医療機関との連携	ターミナルケアを実践できるように環境整備を計画的に進めていく	1 認知症疾患医療センターとの連携を図る 2 ターミナルケアに関する研修への参加	6ヶ月
2	4,5,12	地域における各介護事業所との連携	グループホームに関する情報の発信をはじめとし、地域の事業所と話し合いの場が持てるよう環境整備をする	1 事業所連絡会が開催できるよう他事業所との協議等の環境整備を図る 2 家族会をはじめとする各行事等の取り組みを地域へ情報発信する	6ヶ月
3	23,24,25	認知症の周辺行動に対する専門的スキルがすべての介護職員に習得されていない	職員一人ひとりの質の向上を高めるため(OJT、OFF-JT、SDS)等を計画的にすすめ実践する	1 職場内会議、研修等を活用する。職員一人一人が利用者一人ひとりと向き合い理解を深め、情報を共有する。 2 OFF-JTを活用し、他事業所の取り組みを学ぶ 3 自己研鑽を高め成果として資格取得につなげる	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。